

# Be yourself ~19人の個性をひどつに~

10月29日(日)、金山中学校文化祭「金中祭」が開催されました。約2ケ月にわたり、文化祭実 行委員を中心に企画を練り、準備を進めてきました。その努力の甲斐があり、創意工夫を凝らした 素晴らしい内容の文化祭でした。4年ぶり全面開催となり、当日は来賓の方々、保護者の方々、地 域の方々にご来校いただき、生徒の学習の成果を存分に披露することができました。オープニング、 フィナーレで演奏させていただいた金中太鼓は、本校が統合する前身の横田中学校時代に横中太鼓 として演奏されていた演目のため、当時を懐かしむ保護者の方の姿もありました。各学年発表は、 生徒自身が考えた台本による演劇仕立てでの発表で、笑いや、特別ゲストの出演を織り交ぜたとて も工夫された中身の濃い発表であり、生徒の秘めた能力に大変驚かせられました。

#### オープニング

(開祭式)

#### 4 各学年発表

1年「1年生のゆかいな旅」

英語弁論発表 2

2年「宿泊学習の思い出~この夏の冒険~」

3 合唱発表

5 フィナーレ (閉祭式)

6 作品展示鑑賞(国語、技術・家庭、 美術、総合、学級活動、生徒会活動)

3年「3年職業体験学習劇~バスに乗って~」 7 後夜祭

































## 資源物回収へのご協力、誠にありがどうございました

今年度も、地域の方々、小中学校のPTAの方々、そして児童生徒の協力を得て、各小学校区で春と秋の2回ずつ、計4回の資源物回収を行わせていただきました。資源物回収による収益金は各小学校と分配させていただき、本校としては153,778円の収益がありました(下記一覧参照)。金山町内多くの方々による子どもたちへの応援基金でもある収益金は、本校の教育活動の中で有効に活用させていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。

なお今年度は、熱中症対策として冷凍庫(製氷機として)やアイシング用物品、傷んだユニフォームの補充、各種行事での生徒飲食代等に活用させていただきました。

### ~ 主な購入物品 ~

冷凍庫、クーラーボックス、アイシングサポーター、氷のう 特設陸上部ユニフォーム(5着)、屋外活動時の飲料水 県中学校音楽祭(9/7)での生徒昼食代、文化祭(10/29)での生徒昼食代



### 令和5年度 資源物回収 収益金

	春の資源回収	秋の資源回収	合 計
金山小地区	38, 521円	38, 354円	76,875円
横田小地区	37, 474円	39, 429円	76, 903円
合 計	75, 995円	77, 783円	153,778円

## インターネット社会における読書のすすめ

毎年、文化の日の前後に読書週間が設定されています。今年もその時期になりました。穏やかな天候のもと、読書の秋を満喫したいものです。そもそも読書週間は、関東大震災で焼失した大量の書籍の復興がきっかけだったそうです。

今日に生きる子どもたちには、本に親しむことを通じて豊かな知識を身に付け、それを活用して生涯にわたって長寿社会を主体的に生きていく素地を形成できることを期待します。

さて、子どもたちの読書量の現状に目を向けると、個人差が大きいと感じます。また、社会全般の大人にあっても同様のことが言えると思います。

読書は、書籍を手にするだけでなく、インターネットを通じた電子書籍でも可能です。ここではあえて、紙の書籍文化の良さについて、図書館の利用に関して2点に整理したいと思います。

1点目は、目指す書籍や情報を実際に自分の手に取って、納得がいくまで確認できることです。 インターネット上の情報は、掲載者の意図によって操作されていることがあることを学校では指導しています。情報の出典を常に確認できるのが書籍の強みです。

2点目は、図書館にも図書の検索システムはありますが、実際に開架書架を巡ってみると、目指している情報の周辺に存在する関連情報にも出会うことができます。また、目指していた情報とはまったく異なるジャンルの新しい領域に関心を広げる機会にもなります。

中学生時代に育みたいことは、視野を広くもつことではないでしょうか。 そのことが、将来実現したい夢につながったり、職業観を広げたりするきっかけになることは確かなことです。

読書週間 10x27 a w 11x0 a w 11x0

(公財) 読書推進運動協議会